

# 平成23年度 赤松小学校の教育についてのアンケート結果報告

12月にご協力いただきました、「赤松小学校の教育についてのアンケート」の結果がまとまりましたので、ご報告いたします。今年度は、昨年度の回収率約44%を大きく上回り、約73%のご家庭から回答をいただくことができました。回答数では100通以上増えております。保護者の方々の赤松小学校に対する関心の強さが伺えます。ご協力、ありがとうございました。アンケートの結果を真摯に受け止め、「子供中心に 地域と共に歩み 前進し続ける学校」を目指してまいります。

家庭数:365名 回答数:266名

■ A:よくあてはまる 
 ■ B:あてはまる 
 ■ C:あまりあてはまらない 
 ■ D:まったくあてはまらない

		A	B	C	D	0%	20%	40%	60%	80%	100%
全体	1 学校の教育活動に満足している。	113	146	6	0						
	2 本校の子供たちの姿に満足している。	83	170	11	0						
学校	3 学校の教育目標や経営方針が適切である。	107	146	6	0						
	4 学校便り、学年便り、ホームページ等、学校からのさまざまな通信に、知りたい情報が盛り込まれている。	102	150	13	1						
	5 地域やPTAの活動に協力的である。	111	145	9	0						
	6 教師(担任・専科)は、学力を身に付けさせるために指導の工夫をしている。	122	134	8	1						
	7 教師(担任・専科)は、子供や保護者の声に耳を傾け、対応している。	128	126	12	1						
	8 教育活動全体を通して、豊かな心を育てる道徳性の育成に取り組んでいる。	92	154	11	0						
	9 学校での体験学習や校外学習などが適切に行われている。	112	142	7	0						
	10 宿題や自主学習など家庭学習への配慮は適切である。	87	155	22	1						
	11 本校の伝統や文化を大切にした指導が進められている。	102	137	17	1						
	12 施設設備の安全管理と安全に関する指導を適切に行っている。	78	159	19	0						
	13 通知表「わかぎ」は、見やすく、教師の子供への評価は適切である。	95	147	14	0						
子供	14 学校が好きで、楽しく登校している。	174	81	10	1						
	15 あいさつや言葉づかいは適切である。	70	151	39	1						
	16 運動会・遠足などの行事を楽しみにしている。	188	71	5	1						
	17 意欲的に学習に取り組んでいる。	121	124	18	1						
	18 学校や学級で、好ましい友達関係をもっている。	135	118	11	1						
	19 社会生活や集団生活のルールを守っている。	99	150	15	1						
その他	20 保護者として、学校での子供の様子を把握している。	51	180	31	4						
	21 保護者として、家庭のしつけや基本的な生活習慣に注意をして指導している。	84	176	5	0						
	22 学校と家庭の連携は、適切である。	84	169	11	0						

## 考 察

昨年度とは、ベースとなる数にかなりの違いがあるため比較が難しいのですが、昨年度同様、赤松小学校を高く評価していただき、肯定群（A、B）の合計が、22項目中、20項目で90%を越える結果となりました。しかし、教師の指導・宿題の質や量・個に応じた対応等についての様々なご意見があり、まず第一に、授業の質の向上を図り、子供に寄り添った指導の実現が課題であると考えます。また、子供の姿については、15問目「あいさつ、言葉づかい」でCD群の占める割合が多く、15%。また、17問目「学習への意欲的な取り組み」と19問目「集団生活のルールの厳守」を課題とする子供も少なからず見られ、学力だけではなく、子供たちの豊かな心情を育て規範意識を高めていくことが重要であると考えます。さらに、20問目「保護者が子供の学校での様子を把握している」のCD群の割合が13%の結果を重く受け止めていきたいと考えます。

そこで、次年度は、特に、①教師の授業力の向上（授業時数の確保、理数教育の充実に焦点を当てた校内研究の推進等）、②子供の規範意識の向上（あいさつ、言葉遣いの更なる徹底等）、③説明責任の充実、④保護者・地域との連携の強化に努めてまいります。詳しくは、以下の「改善すべきところ」いただいた全てのご意見・ご要望にお応えします」をご参照ください。

## 「赤松小のよいところ」たくさんの励ましの言葉をありがとうございました

### 1年

- 大変きめ細やかな指導方針が用意されていることに、非常に驚きました。安心して子供を通わせることのできる素晴らしい公立小学校だと思います。家庭と学校で密に連携をとり、一人一人の子供の成長を一緒に見守っていただける姿勢に満足しています。
- 教職員の皆様が、各担当で、ご自分のパートを責任とプライドをもち、活動されている印象を受けました。“昨年度の改善や今年度の新たな取り組み”を多くしている年に入学できてよかったと思います。
- 赤松タイムや他学年との交流など勉強以外の活動が多数あったことがよかったです。
- 毎日宿題（特に漢字）を一生懸命取り組んでいます。先生が直してくださる所を自分で書き直し（とめ、はね、はらいに特に注意し）この1年間で字が上手になったと感じます。
- 学習面など児童一人一人に目を配られている様子が授業参観で拝見でき、安心しております。また、不安なことなどすぐに対応していただき、学校・先生方には心から信頼しております。クラスの子供たちもしっかりしているようです。
- 学校や担任の先生の方針には大変共感し満足しています。
- 算数や国語（特に字の美しさ）の上達が、親の思っている以上で大変うれしく思います。
- 学校、先生のきめ細かいご指導のおかげです。学習面と共に、心の成長に注目していただいて学校全体の雰囲気よいと感じています。

### 2年

- 花植え活動、清掃活動、ココファン（高齢者の方々）との交流、なかよし班活動はとても好感がもてました。続けてください。
- 夏休みの「わくわくスクール」の講座は親子共に充実の夏休みを過ごすきっかけとなりありがたかったです。
- 季節感のある環境とことわざや算数の階段など、子供が気付いたことなど話してくれ、私も学校へ行ったときに同じものを見たりと楽しみが増えました。
- 校長相談日の設置や季節を感じるコーナーなどがあり、学校が身近で開かれた印象が強くなりました。階段や壁などにちょっとした英単語や計算などが貼られていて、学習への取り組みが積極的という感じがする。学校内がきれいになり気持ちがいい。子供達の精神状態にもよいと思います。

### 3年

- 親子共々、赤松小学校が大好きです。先生方も厳しく優しく、大変素晴らしい先生ばかりだと思っています。
- 本年度は、子供が中心となるように行事が改良され、（ウォークラリー）とてもいいなと思いました。
- 些細な変化も見逃さず、直ちに連絡をくださる先生のきめ細かいご指導に大変感謝をいたしております。
- 今年度は、校長先生の熱意あるご指導のもと、すべてにおいて積極的に創造性あふれる教育活動が行われ、子供達が更に張り合いをもてるような方向へと導いてくださっていると感じます。

たくさんのお褒めの言葉・励ましの言葉を頂戴し、ありがとうございました。教職員にとって大きな励みとなりました。これらは、本校を更に発展させてほしいという、保護者の皆様の期待の表れと受け止めています。

いただきましたお言葉に甘んじることなく、学校を挙げて更なる改善・発展に努めてまいります。紙面の都合で一部ですが、ご紹介させていただきます。

### 4年

- 日々のご指導ありがとうございます。我が家では、担任の先生のことだけでなく、専科の先生、他のクラスの先生の話がよくあります。よく見てくださっているな、とありがたく思います。友人関係を中心に、本当に学校は楽しいようです。
- アンケートの集計（運動会、学芸会）が迅速・的確であり、信頼度が上がりました。
- 学校の階段や踊り場・壁面等に九九やことわざ、その他、好奇心をそそる学習関連の張り紙がしてある点は、よい学習環境への工夫として、画期的なことと感じました。
- 以前はホームページが全く整備されていなかったが、最近は常時更新されてとてもよいと思う。女性の校長になって学校内がきれいになった気がする。

### 5年

- 運動会・学芸会と大きな行事では子供一人一人の力が引き出されていたと思います。
- あいさつ運動後はあいさつを意識するようになったのか、街で知り合いの児童に出会うと大きな声であいさつしてくれて気持ちよいです。
- ノートや作品の一つ一つにいつも丁寧な言葉が添えられ、ありがたく思います。
- 様々なプロを学校に招き、多種多様な活動の機会に恵まれ、子供も喜んでおりました。

### 6年

- 入学からずっとこちらの学校でお世話になって、本当によかったと思っています。
- 学校へ同う度に、学校がきれいに（花や掲示物）なっていくのを感じました。
- 子供が自分の身を守るということで着衣水泳はとても貴重な体験でした。
- 一人一人、個性を発揮できる場や発表できる機会があるのはとても好ましいことと思います。
- 子供からも、保護者からも校長室が近くなった印象をもっています。

【学校の教育課程に関すること】

- ① 毎年の学級替えでは学校生活が落ち着かない。
- ② 1・6年、2・5年等の異学年の交流をしてほしい。
- ③ 英語活動を充実してほしい。  
・学校公開時に英語活動を参観したい。
- ④ ホームページの更なる充実と迅速な更新の工夫を望む。
- ⑤ 学校からの通知の精選（大事なことを見落とししてしまうため）と内容の一貫性が必要である。
- ⑥ 授業時数の確保について  
・教員の研究会実施による午後カットが多すぎる。  
・行事の縮小が目立つ。振替休業日を取り止め、授業時数を確保すればよい。
- ⑦ 学校公開、保護者を減らしてほしい。
- ⑧ 「ウォークラリー」について  
・周囲の人々と接する中で、マナーや自主性を期待していたのに、校内になり残念。  
・スタイルが変わって物足りない。6年生のリーダーとしての活躍の場がほしい。
- ⑨ 「ウォークラリー」が屋内になったこと、学習発表会が学芸会になったことへの説明がない。
- ⑩ 管楽器演奏会不参加が疑問。自由参加制が残念。完成度より全員で取り組むのが赤松らしさ。全員参加を！
- ⑪ 以前からの取り組み（就学時健診の5年生による手伝い等）が少なくなった。
- ⑫ オケストラの楽団を呼ぶなど、本物に触れる機会があるとうい。
- ⑬ 「パワーアップ教室」（補習教室）が毎週土曜日あれば参加できる。
- ⑭ 台風時の対応に疑問。（自宅待機なのに受け入れたことについて）
- ⑮ 田島先生のお話（道徳授業地区公開講座）は、参考になる部分も多いが、今の時代の親子関係とズレを感じる。
- ⑯ 通知表の評価は5段階にしてほしい。

- ① 小学校生活の中で、児童にはより多くの様々な人との出会い・かかわりを通して充実した学びとなることを願っております。担任は1年間を単位とした明確な教育方針のもとに、子供たちの最大限の成長を育てていきたいと考えております。
- ② 1年生～6年生までの縦割り班による活動（「なかよし班」清掃、給食、遊び、集会等）の充実は、今年度、最も改善した取り組みの一つです。今後も、更に異学年の交流を工夫してまいります。
- ③ 1年生～4年生は、外国人留学生による英語活動を実施していますが、来年度は更に時数を増やし計画的に行います。5、6年生も外国語指導員が受け持つ時数を増やし、担任と共に指導の充実を図ってまいります。
- ④ 今年度は学年のページや研究のページを充実させ、定期的に更新をしています。更に内容での充実を図り、迅速な対応も含め検討を重ねてまいります。
- ⑤ 学校からの通知は、大事なことを見落としたり混乱したりしないよう、分かりやすくまとめてお知らせする等の工夫や改善、内容の精選に努めてまいります。
- ⑥ 教員の指導力向上のために、研究・研修は欠かせません。ご理解いただくと幸いです。授業時数の確保については、土曜公開時の月曜振替休業日をなくし、授業日数を増やすことにより、学校生活のゆとりと充実を努めてまいります。
- ⑦ 学校公開と保護者会の日程をバランスよく設定してまいります。
- ⑧ 「ウォークラリー」は、昨年度まで全てを教員側で企画準備しPTAの協力のもとに実施してきましたが、今年度は高学年を中心に自分たちで考え、準備したクイズやゲームをみんなに楽しんでもらうという主体的な取り組みに変えました。初の試みのため校内での実施となりましたが、高学年のリーダー性が一層発揮され、活躍の場が広がりました。もちつき大会も、地域の方々との交流をより深めようと、今年度から高学年を中心に「なかよし班」ごとの活動を重視しています。
- ⑨⑩⑪ 行事変更についての説明不足があった点、申し訳ございません。変更の経緯を含めその趣旨をご理解いただけるよう、折に触れ説明責任を果たしてまいります。また、行事の見直しについては、いただいたご意見を参考にしております。
- ⑫ 今年度もプロを学校に招き、本物に触れる機会を設けるよう、様々な企画に応募し、実現した内容がありました。今後も続けてまいります。
- ⑬ 教員の勤務体系の関係で、毎週土曜日の開催は困難です。ご理解ください。
- ⑭ 前日に学校からの通知で区としての対応をお知らせしましたが、朝、自宅待機の対応にもかかわらず通常通りに登校してきた児童が9割を超えていたため、急ぎよ、混乱を回避するための対応をとらせていただきました。今回の反省をもとに、今後の緊急時の対応については、検討を重ねてまいります。
- ⑮ 田島先生のお話は、正に「教育の不易」であり、家庭生活を見直す重要な機会と考えております。
- ⑯ 通知表の評価は、児童の発達段階や、文部科学省を始め各種研究機関が発信している評価規準等と考え合わせ、3段階が望ましいと考えております。

【教師の指導、学習面に関すること】

- ① やるべきことをやらない子には、けじめをつけさせ、しっかり叱ってほしい。
- ② 生命尊重、真の思いやりを育てる教育を望む。
- ③ 自分で考える力をもっと指導してほしい。
- ④ 子供の気持ちに沿った課題の設定や課題把握の工夫をしてほしい。
- ⑤ メリハリのある授業をしてほしい。
- ⑥ 授業内容の高度化も考えてほしい。
- ⑦ 赤松で学ぶことを誇りに思えるような指導をお願いする。
- ⑧ 受験のせいか、高学年ほど教師の指導がやりづらくなっている気がする。クラスの中では心を休めて楽しめるようにしてほしい。
- ⑨ 規律を重んじているのは評価するが、型が決まった受け答えである。もっと自由にのびのびと。
- ⑩ 道徳の時間に何をやっているか分からない。
- ⑪ スピーチ等、発言の訓練に取り組んでほしい。
- ⑫ 豊かな言語表現のために、国語辞典を活用してほしい。
- ⑬ 子供との個人面談をやっていない。
- ⑭ もっと自然体験や大人の仕事の姿を見せ、自主性を高めてほしい。
- ⑮ 伝統を大切にしたい指導とは、どういうことなのか分からない。
- ⑯ 伝統を大切にしたい指導を受けているという実感はない。
- ⑰ 宿題について  
・量を増やしてほしい。  
・多すぎる。宿題がない日もほしい。  
・もっと前向きに取り組める課題にしてほしい。  
・内容がクラスによって違うのが気になる。  
・書き取りの直しが多い。完璧を求めるのに疑問である。
- ⑱ 鼓笛の指導は楽しく、学年一丸となって取り組めればよいので、指導方法の改善を。
- ⑲ 前年度までの図工の指導は、工作が多く、中学へ行って写実表現で苦労している。絵を描くことの抵抗をなくすためにも、人物、風景画等の指導をしてほしい。

- ①⑧⑨ 今後も、児童の規範意識の向上に向け、「赤松スタンダード」を基にして、全校で指導の徹底を図っていきます。ご家庭のご理解・ご協力も欠かせません。
- ② 人間形成上の根幹をなす教育です。全教育活動を通じて育ててまいります。
- ③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑭ 毎時間の指導のねらいを明確にしなが、個に応じた指導法や教材・教具の工夫・改善に努めてまいります。また、教員には、校内の研修を充実させると共に、区や都の研修を積極的に受講させ、授業力の向上に努めるよう、指導します。次年度は、児童の主体性を重視し、思考力・判断力・表現力の育成に向け、理数教育の充実にも焦点を当てた校内研究を進めていく予定です。
- ⑪ 今年度は新たに「スピーチ大会」を企画し、各学年の代表児童が全校朝会時にスピーチを行い、感想等の交流も行いました。6年生は全校朝会時に自分の思いをまとめ、あいさつをしています。各学級の中でも、意図的に取り組んでまいります。
- ⑫ 児童の主体性を育む上からも国語辞典の活用は積極的に取り入れてまいります。
- ⑬ 2学期は、全校で児童と担任との面談を実施しました。学級によって取り組み方は様々です。特に、低学年は担任と一対一で話をする場を意図的に設けましたが、個人面談という認識はなかったようです。今後も、一人一人の心に寄り添う対応を重視してまいります。
- ⑭ 体験活動やキャリア教育の充実も、今後も計画的に進めてまいります。
- ⑮⑯ 本校の地域性や文化を大切にしたい毎年受け継がれてきた特色ある教育活動であり、「なかよし班」活動や鼓笛隊、小動物の飼育、洗足池を中心とした地域学習、「もちつき大会」等の集会活動です。詳細につきましては、学校公開時に配付した学校紹介のリーフレットや毎月の学校便りをご参照ください。
- ⑰ 確かな学力の定着・向上には家庭学習の習慣化が欠かせません。本年度、配付した「家庭学習のすすめ」を参考にさせていただくと共に、今後は、児童の実態に応じた効果的な宿題の内容や分量、望ましい家庭学習の在り方を検討してまいります。
- ⑱ 鼓笛隊は、本校の伝統的な特色ある教育活動の一つで、継続・発展するよう、指導の在り方や体制については、工夫・改善を重ねてまいります。課外の活動が多いので、今後も保護者のご理解・ご協力が欠かせません。よろしくお願いたします。
- ⑲ 今年度は学習指導要領の図工科のねらいにそって、写実表現力の向上にも計画的に努めております。

## 【子どもの姿について】

- ① コミュニケーション能力や想像力が乏しい。
- ② 登下校の姿があまり感心できない。(道をふさぐ・飛び出す・走るなど)
- ③ 下校後、近所で遊ぶ姿が危険である。注意されても続けている。
- ④ 個々の違いを認めず、排除するような言動が見られる。
- ⑤ 持ち物等、今年度から厳しくなったが守らない子がいる。
- ⑥ 友達関係で悩んでいる。
- ⑦ 勉強はできて心も育っていない。
- ⑧ あいさつ・言葉づかいについて  
・来校者へのあいさつができていない。  
・進んであいさつはできていない。  
・学校だけでは限界。保護者や地域がまずお手本を示すべきではないか。  
・言葉遣いが悪い。(「うざい」「きもい」等)  
・高学年が教師と友達のような会話をしている。  
・男の子の言葉遣いが大変気になる。
- ⑨ 学習に対する意欲付けは、家庭でも責任があるので学校と一体となり方向付けるものがほしい。
- ⑩ 一部の子に落ち着きのない様子が見られる。
- ⑪ 落ち着いて集団行動をしてほしい。
- ⑫ 清掃活動に真剣さが足りない。
- ⑬ 自転車の乗り方、飛び出しに気をつけてほしい。

## 【家庭のしつけ、

### 学校と家庭の連携について】

- ① 子供が学校のことをほとんど話さない。
- ② 子供の様子を知るのに、学校にどの程度期待してよいのか分からない。学級の様子を知らせてほしい。
- ③ 保護者会等で、クラスで起っている問題を話してほしい。
- ④ 保護者会等の内容の充実を望む。
- ⑤ 保護者会が平日なので参加できない。
- ⑥ 参観日だけでなく、普段の様子をもっと知りたいたい。
- ⑦ 「夏わくスクール」について  
・低学年向けを長期間にしてほしい。  
・抽選にはずれた講座が多い。  
・定員が少ない講座が多い。
- ⑧ 連絡もなく欠席している場合、朝のうちに連絡してほしい。
- ⑨ 各家庭の方針が違うので、戸惑うことがある。

## 【施設面、安全管理面に関すること】

- ① 体育倉庫等、雑然とした所がある。
- ② 校舎が古すぎる。リフォームを！
- ③ 建物や施設の安全性が心配。
- ④ バリアフリーの検討を。
- ⑤ 震災後の放射能測定があまりに遅い対応。他校はインターネットで公開していた。
- ⑥ 子供が過ぐす場所や給食材等で、放射能についての十分な配慮をお願いする。
- ⑦ 防災、防犯等で、訓練の徹底をしてほしい。
- ⑧ 安全管理を重視するあまり、放課後の学校での活動が制限されている。

## 【その他】

- ① PTA活動をやる人が少ない。(やりたがらない)
- ② (放課後)子どものスポーツ開放時の節電は、考慮してほしい。
- ③ アンケート評価欄に「知らない」という回答が必要である。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。これからの赤松小学校の教育の改善に積極的に生かしてまいります。

- ① 学校でも、本校の児童にとって育成すべき重要な課題ととらえております。次年度は、校内研究を通して、問題解決学習や言語活動の充実に焦点を当て、児童の思考力・判断力・表現力の向上を目指します。
- ②③ ご指摘の登下校時の様子は大変危険な行為ですので、全校朝会時や各学級で、継続して指導を行ってまいりました。注意されても素直に反省できない児童について、近隣でもお話をいただくことがあります。その都度、対応してまいりましたが、放課後の遊び等については、ご家庭でも話し合ってみてください。
- ④⑤⑥⑦ 知徳体のバランスのとれた児童の育成が重要なことと言うまでもありません。温かな心と豊かなかかわりが広がる安心感・安定感のある学校づくりを今後も重視してまいります。また、児童がかかえる様々な悩みにも迅速・丁寧に対応できるよう、努力してまいります。
- ⑧ あいさつと正しい言葉遣いの励行は、今年度の生活指導の最重点目標でした。地域では「最近、子供たちのあいさつが実に気持ちいい。」とお褒めの言葉をいただいておりますが、まだ、自分から進んで言える子ばかりではありません。ご指摘のように、まず、大人が手本を示し、繰り返しの指導が重要です。今年度は、11月に全校で「あいさつ運動」にも取り組みましたが、次年度も継続して指導を徹底してまいります。また、言葉遣いは、望ましい人間関係を築く上で最も重要な手段で人格形成上も大きな要素となります。適切な言葉遣いの徹底に努めてまいります。ご家庭の協力無しには成果が期待できません。ご協力、よろしくお願いたします。
- ⑨ ・保護者会やお便り等で話題にしながら、連携を深めてまいります。
- ⑩⑪ 集中力や耐性の向上は、学校と家庭の連携が欠かせません。情報交換を密に図りながら、指導に努めてまいります。特に、小学校段階では家庭生活の安定が児童の心の状態に大きく反映されます。
- ⑫ 大切な学びの場である学校を感謝の気持ちを込めてきれいに掃除する心と態度の育成は、人間形成上も大変重要です。環境が整備されることによって、心の安定や学習意欲の向上にもつながります。継続して指導してまいります。
- ⑬ 3年生は、毎年、自転車教室を実施し、自転車の安全な乗り方を学習しております。区の指導員を招いて、1学期は1年生の歩行訓練、2学期は全校で交通安全教室も実施しております。毎月の安全指導日や各学期の終業式にも、必ず交通安全について指導してまいりますが、今後も継続的に指導を徹底してまいります。

- ①②③④⑤ 学校と家庭の連携には、保護者会の充実が欠かせません。学級の様子等をできるだけ詳細にお伝えし、学級や児童の課題については共通の認識でよりよい解決を図ってきたいと考えております。そのためにも、保護者会への参加をよろしくお願いいたします。保護者会の日程については、土・日曜日に開催しても平日より出席率が低下するという報告がありますので、検討してまいります。  
また、学校便り、学年・学級便り、給食・保健等の各種便りやホームページの更なる充実を通して、学級・学年の様子のお知らせに努めてまいります。
- ⑥ 学校は日々、開放しています。学校公開や授業参観だけでなく、児童の様子をご覧になりたいときは、いつでもご来校ください。
- ⑦ 「夏わくスクール」の更なる充実も、保護者や地域の皆様のご協力無しには実現できません。次年度は、実行委員会組織等も検討し、皆様のご協力をいただきながら、今年度の反省を生かしつつ改善に向けて取り組んでいきたいと考えております。
- ⑧ 保護者の皆様には、児童の安全確保上、決して連絡せず欠席することがないようお願いいたします。朝、欠欠の確認が取れない場合は必ず学校から連絡いたします。
- ⑨ 確かに各家庭で、方針やしつけの違いがあります。そのためにも、保護者会や各種お便り等を通して、学校や家庭の教育方針を共有していく努力が大切です。児童の成長は、家庭と学校が同じ方針で対応することにより、より一層の効果が生まれます。ご理解・ご協力、よろしくお願いいたします。

- ① 各学期の終わりには、普段目の行き届かない場所の環境整備を全教員で進めております。今後も、計画的に行ってまいります。
- ②③④ 本校は区内で最も老朽度が高い学校ですが、耐久度は確保されているため、まだ、建て替えの時期とはなりません。施設の維持管理やバリアフリー化に向け、区にも予算要望をしておりますが、厳しい財政事情のため、早急の対応は難しいようです。
- ⑤⑥ 放射線量の測定は、区と連携をとって進めてまいりました。校地全体の空間放射線量の測定は、本校独自に行ったものです。(11月28日付けの資料参照)給食の食材の産地は、納入業者と情報交換を密に行い、HPで毎日公表しております。今後も、児童の安全にかかわる最重要課題として取り組んでまいります。
- ⑦ 火災・地震・不審者侵入等に対する避難訓練を毎月、計画的に実施しております。今年度は新たに、3年生以上で応急救護訓練、6年生が着衣泳にも取り組みました。今後も更なる実践的な訓練を計画してまいります。
- ⑧ 下校時間帯に児童の大きな事故が多発しその予防のため、2年前から下校時は担任が校門まで送り届けるよう対応しています。放課後遊びは、自由参加です。

- ① PTA 活動の充実も、児童の健やかな成長に寄与するものです。学校との連携が深まる貴重な場ともなります。ご協力ください。
- ② 安全面を最優先にして、対応してまいります。
- ③ 評価の客観性を高めるため、今後、検討してまいります。